



せたな町 社協だより

No. 83

令和7年2月27日発行
社会福祉法人
せたな町社会福祉協議会

社協事業のご紹介

せたな町社会福祉協議会では、「誰もが安心して健やかに暮らせる町」のため、行政やボランティア団体、福祉活動団体などと協働し福祉課題の改善に取り組んでいます。現在実施している事業のなかから4つの事業をご紹介します。

移動支援事業

移動支援事業は、移動が困難な障がい者・障がい児を対象に必要な不可欠な外出のほか、余暇活動や社会参加などさまざまなシーンの外出が円滑にできるようサポートする事業です。せたな町より受託し令和6年11月から開始しました。

現在、障がいをもつ児童を対象に小学校から学童保育所までの送迎支援を行っています。



小地域ネットワーク活動の推進

少子高齢化や核家族化が当たり前となり、地域住民の結びつきが希薄となってお近所付き合いの様子も変化しています。何か問題があったとき、近隣住民のちょっとした気づきが問題解決の糸口となることから、近隣同士のさりげない見守りや助け合いはとても大切だと考えています。

せたな町社協では、小地域（班や町内会など小規模なグループ）ネットワークの社会福祉活動を推進しています。人との結びつきを絶やさず困ったときは助け合えるような関係を目指して、交流会や見守り活動、冬の除雪作業などに対し赤い羽根共同募金を財源に助成を行っています。



サロンの運営（通所型サービスB事業）

瀬棚ボランティアセンター（瀬棚老人と母と子の家）を拠点として「いきいきクラブ」「カラオケ愛好会」を行っています。高齢者の社会とのつながりを大切に、いきいきとした地域活動の場となっています。

このほか瀬棚ボランティアセンターでは、瀬棚区における男性高齢者を対象とした「男のつどい」や、健康チェックや講話、ダンスの披露を行う「ぷらっと」など、さまざまなサロンを実施しています。



サロンの送迎（訪問型サービスD事業）

北檜山区にある「なごやかサロンすまいる」、北檜山区母子寡婦会の「サロンあじさい」の移動支援を行っています。この事業は、サロンに行きたくても移動手段がない高齢者を対象として実施しています。また事業に伴う経費は、町の補助金を使用し対象者の負担金はありません。

飲料水のご寄付をいただきました

今年も北海道コカ・コーラボトリング株式会社様からジュースやスポーツ飲料など合計192本のご寄付をいただきました。この飲料水は、町内の9施設へとお届けしました。北海道コカ・コーラボトリング株式会社様のあたたかいご支援に厚くお礼申し上げます。

◆ お届け先

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 特別養護老人ホーム きたひやま荘 様 | せたな生活支援ハウス かざみどり 様 |
| 地域密着型小規模特別老人ホーム せたな雅荘 様 | グループホーム はるかぜ 様 |
| せたな作業所 ぶんれんど 様 | サービス付き高齢者住宅 ももの樹 様 |
| 瀬棚養護老人ホーム 三杉荘 様 | せたな町障害者グループホーム のぞみ 様 |
| 瀬棚高齢者グループホーム あさなぎ 様 | |

せたな町老人クラブ連合会 3区交流シャフルボード大会

10月29日、せたな町民ふれあいプラザにてせたな町老人クラブ連合会によるシャフルボード大会が開催されました。

この大会は、健康増進と会員同士の交流の一環として平成27年度より始まった大会です。勝敗がつかないときはジャンケンで真剣勝負となり勝負が決まった瞬間、会場全体に歓声が響いていました。入賞者にはメダルと賞品が授与されました。



せたな町母子寡婦会 日帰り研修



10月16日、せたな町母子寡婦会のメンバーで壮瞥町へ日帰り研修に行きました。当日は晴天に恵まれ、普段なかなか行かない記念館の見学や、お土産を楽しんで選んでいる様子が見られました。貴重な会員同士の交流の時間を有意義に過ごしていました。

せたな町共同募金委員会 関係者研究協議会

1月23日、せたな町民ふれあいプラザにてせたな町共同募金委員会役職員と各区の町内会役員を対象に共同募金運動のしくみや実際に取り組んでいること、災害への対応など共同募金運動の推進を目的として開催しました。

北海道共同募金会の成田事務局長をお招きし、共同募金の疑問や、他市町村の取り組みをエピソードも交えながらわかりやすくお話ししていただきました。



令和6年度 共同募金運動

たくさんのご協力をありがとうございました



10月より行っていました令和6年度共同募金運動が終了いたしました。町民の皆さま並びに企業・団体の皆さまのご協力のおかげで、令和7年度の事業も円滑に進めることができます。心からお礼申し上げます。詳しくは、次号の社協だよりでご報告させていただきます。

令和6年度の赤い羽根共同募金額は

2,234,858 円 となりました。

愛情銀行事業

みなさまからいただいた温かいご厚志に心より感謝申し上げます。

～令和6年10月1日～令和6年12月31日～

【金銭預託】

(順不同・敬称略)

地区名	氏名	金額	寄付理由
北檜山区	寺本圭佑公認 K-SUKE 倶楽部 せたな町支部	100,000 円	社会福祉事業推進のため
北檜山区	柳井 礼子	20,000 円	社会福祉事業推進のため
北檜山区	宮崎 秀子	50,000 円	夫が生前お世話になったお礼として
北檜山区	曹洞宗北海道宗務所二教区	86,500 円	社会福祉事業推進のため
北檜山区	林 キ工	50,000 円	夫が生前お世話になったお礼として
北檜山区	北部檜山医師会	15,000 円	社会福祉事業推進のため(歳末賛助寄付)
札幌市	浅香 美奈子	50,000 円	母が生前お世話になったお礼として
	匿名	30,000 円	

【物品預託】

(順不同・敬称略)

地区	氏名	物品	氏名	物品
北檜山	柳川 幸一	リングブル	森山 正悟	リングブル
	佐藤 正成	リングブル	五十嵐 洋	リングブル、古切手、古カード
	せたな町高齢者事業団	リングブル	金谷 せつ子	リングブル
	鈴木 富雄	リングブル、古切手	北檜山老人クラブ	古切手
	中井 美智代	リングブル	匿名3名	古切手
	匿名1名	リングブル		
瀬 棚	せたな町立瀬棚保育所	リングブル		
	匿名1名	リングブル、古切手		
大 成	大成まちづくり会議	リングブル		
	匿名1名	古切手		



令和7年度 ふくしの保険(福祉保険サービス)

2月より令和7年度ボランティア活動保険や行事用保険など各種保険の受付を開始しました。ボランティア活動中の事故の備えとして、もしくは団体の福祉サービス中のさまざまな事故の備えとして加入することができます。

詳しい内容はパンフレット等ございますので、当会までお問い合わせください。

社協への電話が「転送」される場合があります！

現在大成区事務所及び瀬棚区事務所は、職員1名のため不在にすることがあります。職員が電話に出られない場合は、北檜山区事務所(本所)へ転送されますのでお急ぎの用件の場合、電話を切らずにお待ちください。また転送時は、はじめにご用の地区をお伝えいただければスムーズです。大変ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

編集・発行	
社会福祉法人 せたな町社会福祉協議会	北檜山総合福祉センター内
TEL: (0137) 84-4600	FAX: (0137) 84-4699
社会福祉法人 せたな町社会福祉協議会(瀬棚地区担当)	瀬棚総合福祉センターやすらぎ館内
TEL: (0137) 87-2672	FAX: (0137) 87-2650
社会福祉法人 せたな町社会福祉協議会(大成地区担当)	せたな町役場大成支所内
TEL: (01398) 4-6011	FAX: (01398) 4-6595

受付時間

月～金曜日 8:30～17:15

(土日・祝祭日・12/31～1/5は閉所)

本誌は赤い羽根共同募金配分金で発行されています